

GEヘルスケア・ジャパン  
産婦人科向け超音波画像診断装置“Volusonシリーズ”に「Voluson S10」を投入  
～生まれてくる赤ちゃんの治療計画を最上級画質でサポート～  
(2016/04/20)

## ●「Voluson S10」製品特長

### ・最新テクノロジー「Voluson Core Architecture」を搭載

Volusonブランドの最上位機種「Voluson E10」, 「Voluson E8」に搭載されている最新システムアーキテクチャ「Radiance System Architecture」で培った基盤技術を移植した「Voluson Core Architecture」を搭載。クオリティの高いイメージとカラードプラの高感度, 3D/4D機能まで基本性能を格段に向上。

### ・産婦人科に特化したアプリケーションを豊富に搭載

正確に再現されたかのようなリアルな表現のサーフェス画像を表現し, 仮想光源で陰影をつけることにより, さらなる立体感を実現した「HDlive」機能, 胎児の心臓の撮影画像をボリュームデータとして保存し, 一定周期の繰り返し動作を行う

対象に対して一周期分の3次元画像を再構築する「STIC (Spatio-Temporal Image Correlations)」機能, ボリュームデータ内の低輝度領域の数, 容積, 平均径を自動的に算出する「SonoAVCfollicle」(オプション)など, 周産期医療に特化したアプリケーションを豊富に搭載。



Voluson S10